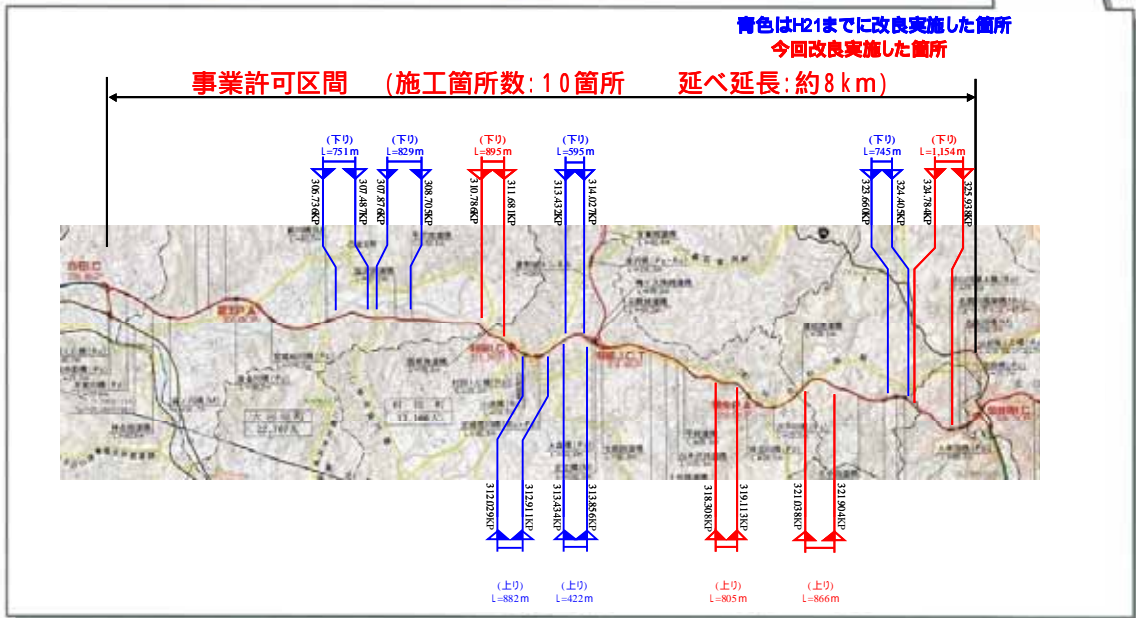


東北自動車道の改築事業の完成予定について



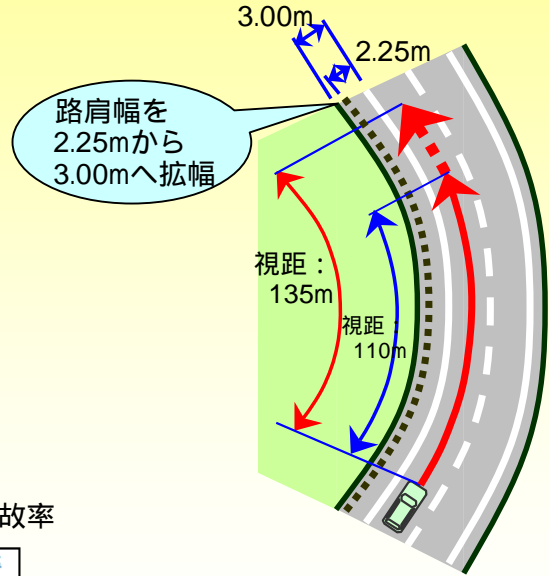
番号	路線名	事業区間	事業延長 (km)	備考
①	東北自動車道	白石IC～仙台南IC	27.3	10箇所
②	東北自動車道	矢板IC(上り線)	1.7	

東北自動車道道 白石IC～仙台南IC間の視距改良事業

開通区間 宮城県白石市
宮城県仙台市（事業延長27.3kmのうち、施工箇所10箇所、施工延長：約8km）

事業概要 厳しい平面線形が連続する区間のため、事故対策として、視距を110mから135mへ延長させ、走行時の見通しを良くし、安全性を高めるための視距改良事業です。

事業内容 路肩拡幅



期待される改良効果 視距改良区間における事故率

	H18年 (件/億台km)	H21年 (件/億台km)	増減率 (%)
視距改良区間	74.8	46.1※1	▲38
東北道(白河IC～青森IC間)	51.0	35.9	—
NEXCO東日本 営業路線全体	64.2	46.3	—

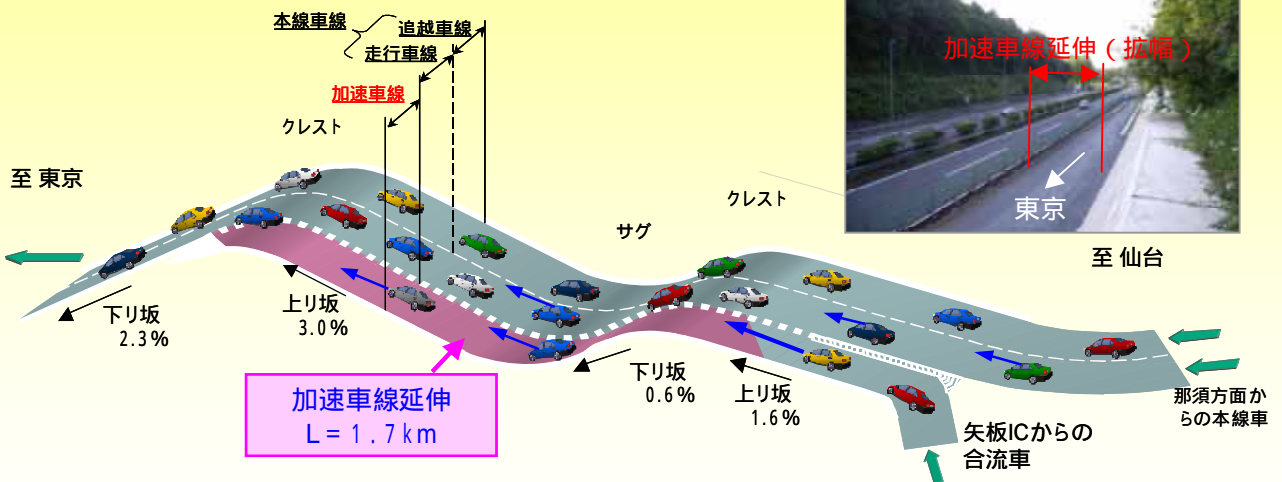
1：H21年は6箇所が完成

東北自動車道道 矢板IC(上り線)の加速車線延伸事業

開通箇所 栃木県矢板市

事業概要 対象箇所は、上り坂及びIC合流の影響により、交通混雑期において、大きな渋滞の発生ポイントとなっています。このため、スムーズな合流による渋滞緩和を目指し、加速車線の延伸事業（拡幅）を進めてきたものです。

事業内容 加速車線を、1.7km（0.2km→1.9km）延伸



期待される改良効果 東北道（上り）西那須野塩原IC～宇都宮間の渋滞通過時間の短縮
61分 48分（13分）